



# 進路だより

静岡県立袋井特別支援学校

No.3 R4. 7. 21

## ○高等部3年生の産業現場等における実習が終了しました

高等部3年生が6月から7月にかけて産業現場等における実習を行いました。今回も多くの企業・福祉事業所に御協力をいただき、生徒は多くの学びを経験することができました。

今回の3年生の実習のテーマは「進路決定」でした。これまでの実習の成果や課題から目標を設定し、「進路決定」に向けて精一杯取り組みました。



## ☆実習を通して教師が感じたこと

### 『児童生徒に身に付けて欲しい力』

多くの実習先で求められることは、相手に伝わるように挨拶や返事をすることや「報告・連絡・相談」などのコミュニケーションの力です。分からないことは質問する、作業が終了した際には必ず報告するなど、実習先の方々とのコミュニケーションはとても大切です。日々の生活でも、挨拶や返事では、相手に聞こえる声で伝えたり、相手に分かるようにうなずいたりするなど、自分なりの方法を身に付けることが必要だと感じました。

### 『家庭で意識してほしいこと』

働く上で土台となるのが健康であることです。体だけでなく、心も健康でありたいです。偏食が少なかったり、睡眠時間を十分に確保したりすることができていた生徒は笑顔で実習を終えることができました。また、心の健康においても、音楽を聞いたり、体を動かしたりするなどの、ストレス発散方法や趣味がある人は休みの日にリフレッシュして次の日の仕事へ元気に向かっていくことができました。今の生活を見直して、できることから少しずつ取り組むとよいと感じました。

この便りは、学校ホームページからも御覧いただけます。  
学校ホームページ用アドレス  
<http://www.edu.pref.shizuoka.jp/fukuroi-sh/home.nsf>

進路  
便り  
⇒

